



王一だより

令和3年5月号
北区立王子第一小学校
校長 荒木 康子

教育目標 仲良く助け合う子 身体をきたえ元気な子 よく考え最後までやりぬく子 親切で礼儀正しい子

風薫る

校長 荒木 康子

風薫る5月となりました。春らしい日差しが続き、気持ちのよい季節になりました。

早いもので、新しい年度、子供たちはそれぞれ新学年になって1ヶ月が過ぎようとしています。登校する子供たちの元気な声とさわやかな笑顔や休み時間に友達と遊ぶはつらつとした姿を見ると、「こどもの日」に重なり、健康ですくすく育つことを切に願います。

子供たちは、新学年になり、担任のもと学習や学校生活についての目標やルールづくりを学級で考え、楽しい学級づくりにともに取り組みを進めているところです。

学校はみんなで学ぶことに意義があります。自分の考えや思いを学級のみんに伝える学習や人の思いや考えをしっかりと聞く学習を通して、自他の違いを知り、相互の考えを理解し尊重し合う態度が育ちます。

自分の考えをしっかりともち、他者と協調しながら行動できることが、社会の中で生きていく大きな力になると思います。

そのためにも、一人一人の子供たちが大切にされ、学級の中で自分の思いが素直に出せる学級、そして、しっかりと受け止めてもらえる安心できる学級づくりが大切です。学級の中でともに学び、ともに成長していける楽しい学級づくりを目指して教職員一同、指導の充実に努めてまいります。

学級づくりだけでなく、6年生を中心に、毎日、子供同士の素敵なドラマが繰り広げられています。4月は、最上級生となった6年生が、登校班の班長として、班のメンバー全員を安全に学校まで連れて行こうと、何度も何度も後ろを振り返りながら登校していました。1年生の朝の準備や休み時間の遊びをともにし、他にも委員会活動やクラブ活動、たてわり班のリーダー等、最高学年としての自覚を高めながら、全校児童の手本となる言動で気持ちよく導いてくれています。

風薫る5月は、「ぴかリンピック」の練習を通し、学年・学級づくりをさらに進めていきます。「元気・やる気・本気」の子供たちの姿を応援してください。

緊急事態宣言が、5月11日まで発出されました。今後、延長日数によっては、22日の運動会「ぴかリンピック」が、延期となる場合もあります。変更の場合は、すぐにお知らせいたします。

(現時点では、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置下においては、延期または保護者参観なしでの実施となります。)

5月中旬までに、全学年の児童に端末機器をお渡しいたします。

現在5、6年生に配布し、動作確認を済ませた状況です。今後、機能活用(家庭との連絡、アンケート、資料共有等)を少しずつ増やしていく予定です。その都度、ご連絡します。